

メールマガジン

E-roken
イー・ロケン

2019年
4月15日 現在
第354号まで
配信中

URL <http://www.roken.or.jp>

<登録・配信に関するお問い合わせ先> 公益社団法人 全国老人保健施設協会事務局
TEL : 03-3432-4165 E-mail : info@roken.or.jp

編集後記

2019年2月22日に、全老健が記者会見を開いた。岐阜県と奈良県の老健施設内で起きた死傷事件を受けてのことである。亡くなられた利用者には心からご冥福をお祈り申し上げる。それと同時に、今回の施設関係者や職員の皆さんの心の中を思うと胸が痛む。

虐待の原因イコール人手不足というのは多くの真面目にがんばっている老健施設の仲間に失礼かもしれないが、やはり昨今の人材不足は厳しさを感じる。しかし、どこかやるせなさを感じるのは私だけだろうか。今後は現場の経験があまりないシニア介護助手や、近年の入管法の改正により急増が予想される外国人など介護現場で働く人たちの多様性が増してくる。そのような人たちに、いらぬ疑いの目がかけられないことを願う。

見守りや防犯を目的としたカメラの設置については、プライバシー保護の観点から慎重に取り扱

われてきた。地域によっては今でも行政が認めないところもある。ただ、多くの無関係な人たちに不愉快な思いをさせないためにもその考えを変える時かもしれない。自動車のドライブレコーダーによって危険運転が抑制されるのと同じで、施設内での不適切な言動を未然に防ぐ効果は確実にある。スマホの普及により、悪意があればいくらでもプライバシーに反する動画を撮影することができるこのご時世にあって、プライバシー保護とのトレードオフである。

会見最後の本間達也副会長のコメント。「このような虐待事件の報道がメディアに出るたびに、真面目に一生懸命に利用者のためにがんばっている全国の老健施設の仲間の心が傷ついている。そのことをマスコミの皆さんによく知って欲しい」。胸が熱くなった。

(光山 誠)

月刊 全国老人保健施設協会機関誌

2019年5月号 (第30巻第2号 通巻286号)
定価1,000円 (税・送料込)
(会員の購読料は会費に含まれる)

編集発行人—東 憲太郎 発行所—公益社団法人全国老人保健施設協会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル6階
Tel 03-3432-4165 Fax 03-3432-4172
info@roken.or.jp
<http://www.roken.or.jp>